

膾

ちつない

内

かんきん

臣

禁

2

R18

for adult only

爆乳爆尻ストーカーに嫉妬されて犯される



あ
ら
す
じ

こ
こ
ま
で
の

会社でイジメに近いパワハラを受け
辛い思いをしていた主人公。
ある日酔いつぶされて駅で座り込んだところ
1人の女性に介抱される

朦朧とした意識の中、気がつくとその女性に
犯されていた
彼女はずっと主人公の事をストーカーしていて
個人情報も会社での状態も何もかもを把握して
いた。

その後、主人公は彼女の家で監禁され毎日肉体関係を
強要されるようになる
普通なら逃げ出すところだが
初めて感じる安堵や、抱き合うたびに感じる多幸感から
抜け出せなくなり
やがて共依存の関係に堕ちていくこととなった…。



はまざき じゅん

濱崎純

自己主張や目立つ事が苦手
暗い性格だが花蓮と
過ごしてからは少しずつ
明るくなってきた模様



やまき かれん

八巻花蓮

大企業の社長令嬢
178センチ およそJカップ
純の事しか好きじゃない
独占欲が強く、愛が重い



……え、
あ、はい……

今帰りですかあ？





もしかして
照れてます？

濱崎さんって
かわいいんですねえ

そうじゃ
ないんですけど…

すみませんっ
すみませんっ

…悪い人では
ないと思う

また濱崎君
笹木課長に
怒られてる

課長ネチネチして
キモめんどいから
怒らせんなよ陰

鈍臭いから
仕方ないん
じゃない

ぜんっぜん

でも
こういう人は…
過去を思い出して
少し辛くなる

でも濱崎
かにも
ンられ
白くな



やっぱり外は
厳しい

でも僕は
また生きていくと
決めた

ついて
こないで…

彼女のために

あれから
1年が経った

花蓮さんに
救い出された
あの冬から…

おかげで
少しずつ
社会に戻る事も
出来た

浅野さん

電車、こつち
じゃないですよね…

はなちゃん

え？

あつ
まちがえたあ



ええ

じゃあ
ご飯だけっ

僕
お酒飲めないん
です…



えへへ
せっかくだし

濱崎さんの
最寄りとかで
飲みませんか？



待ってよお

アユナに
遠慮とか
しなくて
いいんですよ？

や、

や、

やっぱ
濱崎さんって
「ウブ」なん
ですね？

女の子と接した事
なかったりしてえ

ガッ

もつと
強く断らなげや

ちがう…

ちが
います…

ゼエ…

ゼエ…

でも身体が
固まって
動かない

喉の奥も
何かが詰まった
ような違和感が
あって

うまく…
話せない

やっぱり
僕は

純さん

何してる
んですか？









こんな
攻め立てられたら

すべ
出ちゃう…!!♡

すごく
気持ち良そう♡

こういうの
好きでしょ

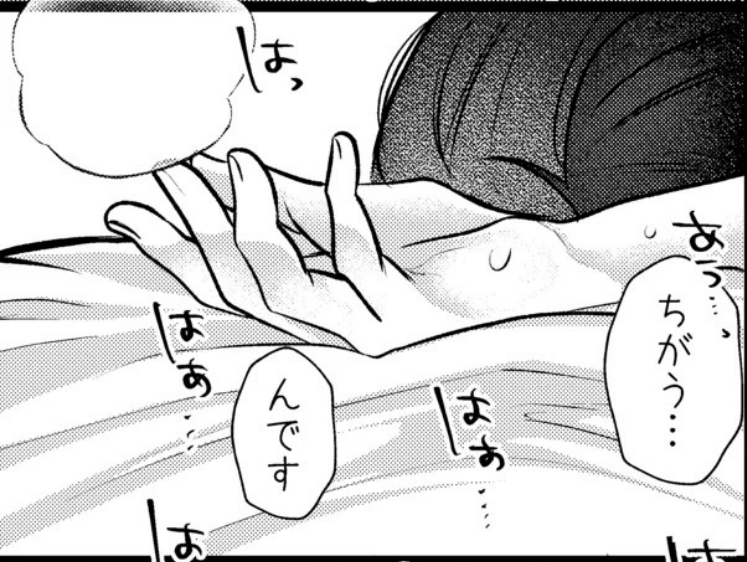
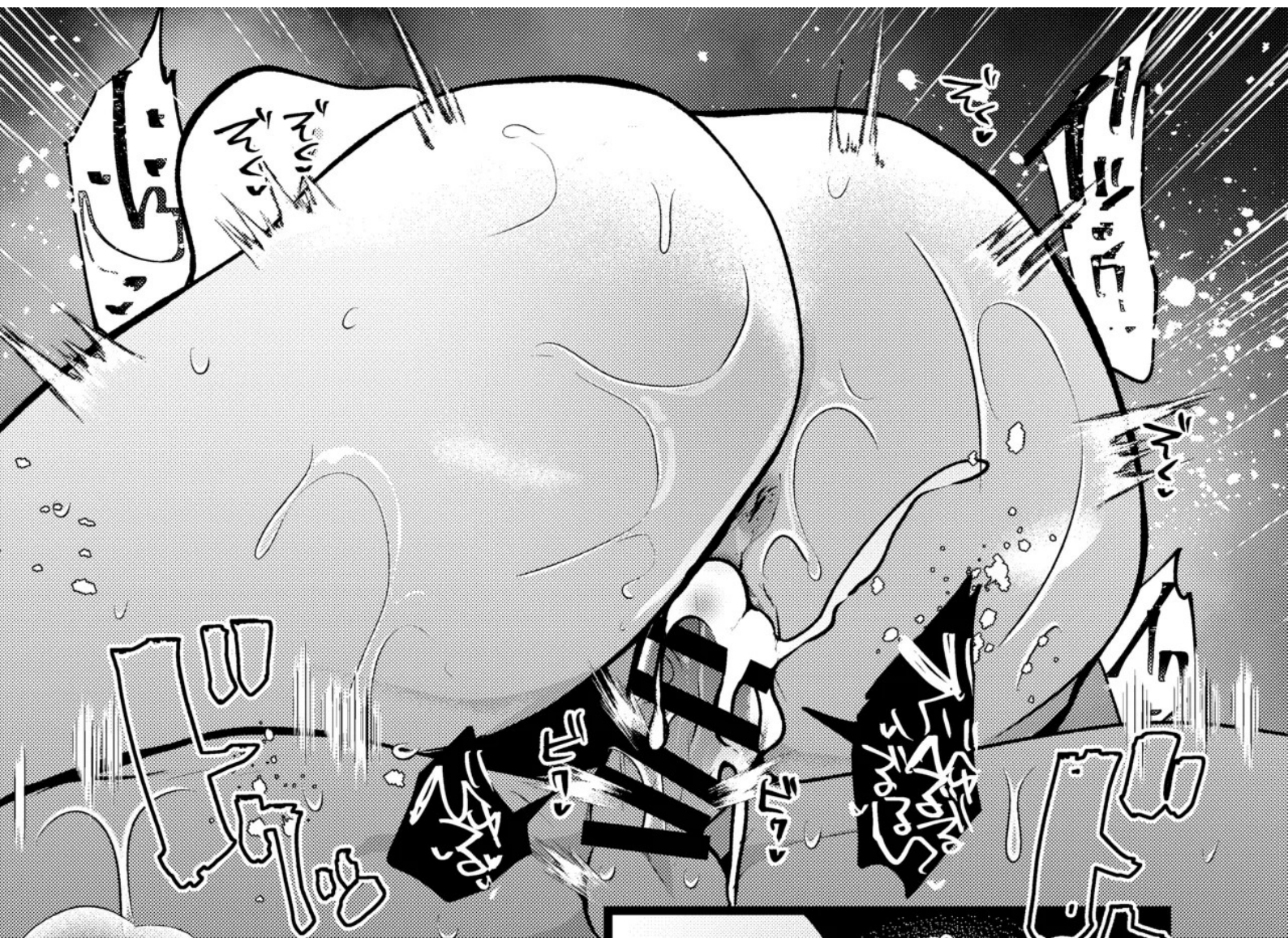


すき♡

すき♡
でっ♡
うっ♡

本当に？

本当に
私のこと
好き…？



花蓮さんは
黙ってずっと
抱きしめてくれた

本当に

ほんとうに
なにも
なくて

はっはっはっ...

はっはっはっ...

なんです

はっはっはっ...ま

はっ

はっはっはっ...



だからこそ
余計に寂しく感じた



人生で
はじめて人を愛した

えまずい

でも愛するだけでは
ままならない事も
あって

今まではただ
弱さを受け入れ
包まれるだけで
甘えていたのかも
しれない



これからは
それだけじゃ…

濱崎さん



濱崎さんって
童貞じゃないんだ？

こんな野暮った…
いや、もさ…

大人しそうなのに

詐欺ですね

は…

押しせばイケると
思ったんだけどな



……



あ、大丈夫です
もうあんな事しないんで

非童貞はお呼び
じゃないです

水野クーン
お願いが
あるん
だけどお

アユナは
ドレーンさんが
すきー

ん？
ん？
ん？



花蓮さん
迎えに来てくれて
ありがとうございます
ございます…

いいのよ♡

純さんが
心配だった
から



もう関わっては
来なさそうです

やっぱり
気にしてる…

だから
大丈夫…



あの人に
何かされません
でした？

…いえ



私嘘ついて
ました

え？

昨日
「ちよつと嫌」
って

言ったと
思うんだけど…

すげえく嫌

私

嫉妬してるの

私って
他人から見たら
色んなものを
持っているように
見えるでしょ

お父さんは社長で
お金にも、人にも
困った事ないの

唯一困ったのは
純さんが
手に入らなかつた事

はじめて好きになった人が
死んじゃいそうなくらい
悲しんでた事

だから私
純さんの障害は
全て取り除いて
あげたかった！

私やったわ！

純さんの心を犯した
悪魔を殺してやったの

ひとつずつ
純さんの事
集めて

焦がれて

やっと

1年前のあの日
声をかける事が
出来たのよ

純さんは
私がやっと
捕まえたのに

何もしてない他人に
触られたのが
嫌だったの…!!

びっくりしたの
こんなくだらしない事で
こんなに嫉妬するなんて

でも許して…

好きで好きで
たまらないの…

私って
きつと重いわ…

でも純さんは
私のものよ
奪うような人は
きつと殺しちゃう

男の人って
重いとめんどくさく
なって逃げるらしいの

カキカキ

でも私
恋愛ってした事ないから
そんなの知らないわ

カキ

…もしかしたら
気持ちを話したら
純さんに嫌われるかも
って怖かった…

そんな
わけない

僕は
逃げられない

でも
関係ないわ♡

絶対逃さない
もの♡♡♡

私の気持ち
重くても受け止めて
くれるわよね♡

花蓮さんは
こういう人だから

カキカキ

だから僕は
彼女のことを
好きになった

興奮してる…♡

くすくす
純さんって
モブに童貞って
勘違いされて
迫られるくらい
大人しいのに

僕を見つめる瞳は
優しくて

本当は
首輪つけられて
裸にされると

その行動や
思考の全てが
僕には処理出来ないほど
大きくて、重くて

パンツパンに
勃起するくらい変態
なのね…♡

暴力的な行為なんて
一切してこないのに



チビチビ...
チビチビ...

チビチビ...
チビチビ...

チビチビ...
チビチビ...

チビチビ...
チビチビ...

チビチビ...
チビチビ...

チビチビ...
チビチビ...

チビチビ...
チビチビ...

チビチビ...
チビチビ...

チビチビ...
チビチビ...

チビチビ...
チビチビ...

チビチビ...
チビチビ...



はー……だっ

はー……だっ

はー……だっ

はー……だっ

今日はじつこく
愛するから
私がどのくらい
あなたを愛してるか
改めて感じてね……♡♡

あ

はー……だっ



好きなのよね...♡

「こっちはねるのが

私に
色んなこと
されて

あー
うわっ
あー
うわっ

あー

あー

あー

あー

あー

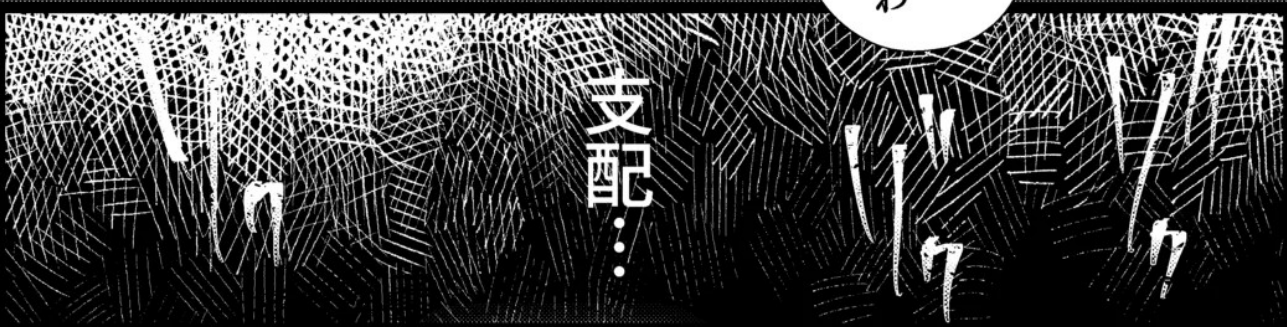
あー



私が純さんを
好きに愛するように

純さんにも
好きに愛されたいわ

それも
私から与えられる
支配でしょ



支配……



支配される事は
愛情と代わりないの

愛には答えなんて
ないのだから

あなたが感じる
愛情が支配で

私も同じなのよ♡

また支配される事が

あの日誘拐されてから
今日までの掌握は
全て愛情だつて
そんな事はもう
花蓮さんがいななき



よく
見て…♡

♡♡♡♡

こんなに
濡れてる…♡

花蓮さん
いつもより
興奮してる…



♡♡♡



7N...

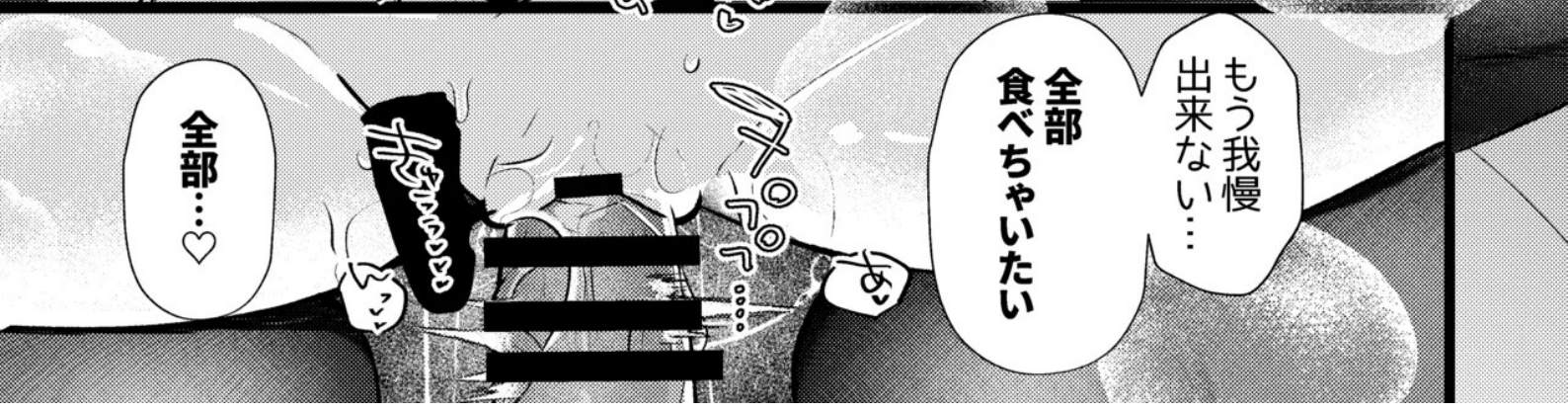


ダメ：
もお挿れたい…♡♡

もう
大丈夫…っ

見て♡
唾液と混ぜらって
ドロドロに
なつて…♡

純さんのおちんちん
気持ち良くするための
おまんこになつちやうた



全部…♡

もう我慢
出来ない…
全部
食べちやいたい



アッ...
アッ...
アッ...

アッ...

あ...♡

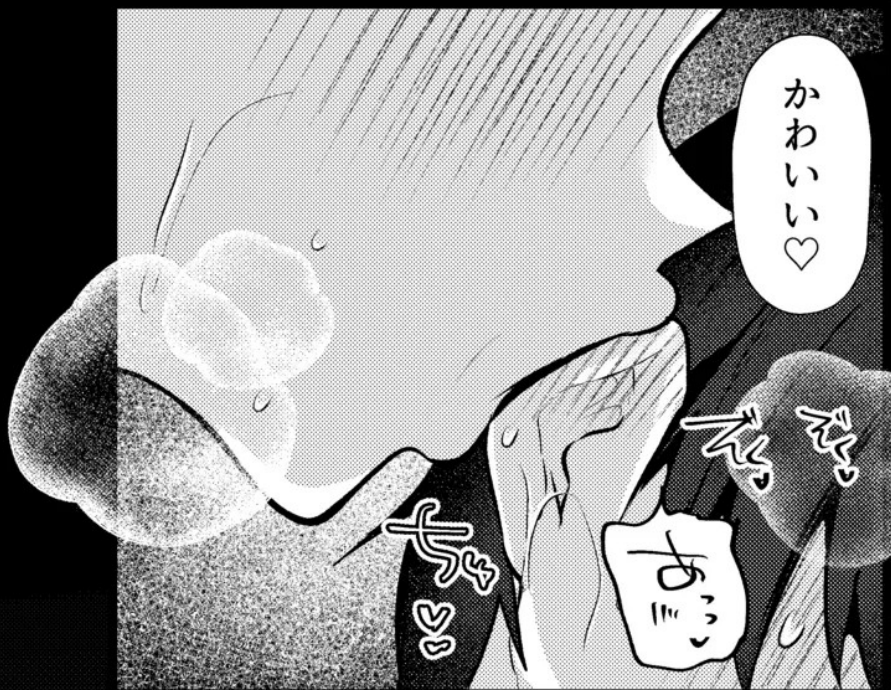
あ...♡

あ...♡

気持ち
良すぎる...っ

アッ...

アッ...



かわいい♡



こうやって

気持ち良くなると
ぎゅって手握っちゃう
とことか…♡



私しか
知らないこと♡

他の人には

絶対教えない…



私のよ♡

僕が思っているより
花蓮さんは嫉妬深い

今日で
よくわかった

でも



純さんはっ



どうしたの…？

きっと
彼女は自分が
言うように
「重い」んだと思う



僕だって
花蓮さんが
他の人に！
なんて
想像もしたくない



でも僕だって
きつと相当重い

もっと
好きにしてって
言ったから

花蓮さんが

あっ♡



そうだった
わね…♡

うんっ
して…♡♡

そこに沈んで
二度と浮上できない
くらいじゃなきゃ

だから、お互いに
重すぎて
逃げる余地もなくて



あ……
ここの
気持ちいい
ですか…?

気持ち
いいっ♡
けっっ

変な声
出ちゃう…

恥ずかし...

アッ...アッ...

アッ...アッ...

好きにして
いいって
言った...

そうだけど...

調子狂っちゃうわ
やつぱり純さん
下になつてよお...

嫌です

アッ...アッ...

アッ...アッ...

アッ...アッ...

アッ...アッ...





僕が感じる支配が愛情で…

花蓮さんも同じなんですよ

だから僕も…

僕が犯して花蓮さんが僕の事しか考えられないようにしたい



…

なんかあまり見た事ない顔して…

照れてる…

花蓮さんしかいないってわかってもらえますか？



そしたらもう不安になったりしないよね？

か、かわいい…

もっと
見たい

純ちゃんっ

激しっ♡

あぁっ

好きにして
いいけど

変になっちゃう
よお…

私持たない

あぁっ
あぁっ
あぁっ

あぁっ
あぁっ
あぁっ

あぁっ
あぁっ
あぁっ





乳首と
クハ
ダメ……♡♡♡

お

もお

イッてる
の……♡

お

しっくって
好き……♡

しっくいの
癖になるっ♡

ああっ……♡

締まる……う

出るっ♡

花蓮さん……ッ♡
射精る……うッ♡

純十...あ♡

私のおまんこ
気持ちいい...?

純十さんの
おちんちんで
気持ち良くなってる
おまんこ...♡

何度も
何度も

気持ちいいっ

好き...?♡

口に出して
確かめて

うん...♡

好き...♡

好き...♡
です...うッ



必死に弱さに
蓋をしているようにで

うれしい♡

好き…

花蓮さんっ

全部出しん…

花蓮さ…んっ♡

もっと
キスして…♡

あっ

愛おしい

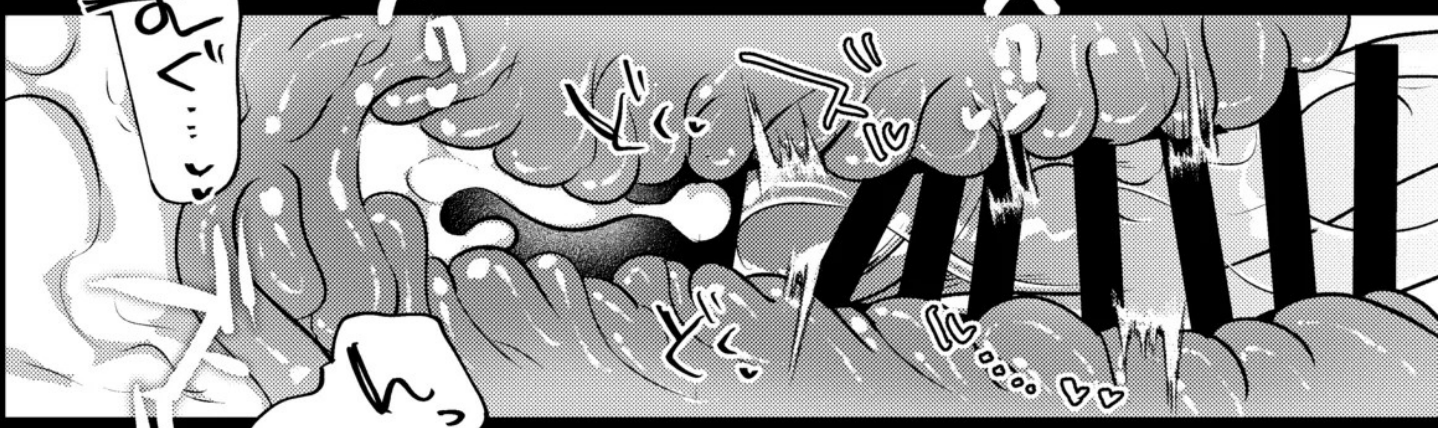
あっ

ふあ…♡

いんせ…ん♡

だひへえ…♡♡







私たち

もっと
離れられなく
なっちゃいましたね♡



……う。



す
そうだ…

渡したいものがあるんですけど





あとは：
花蓮さんに
守ってもらって
ばかりじゃなくて

支え合えるように
強くなりたくて：

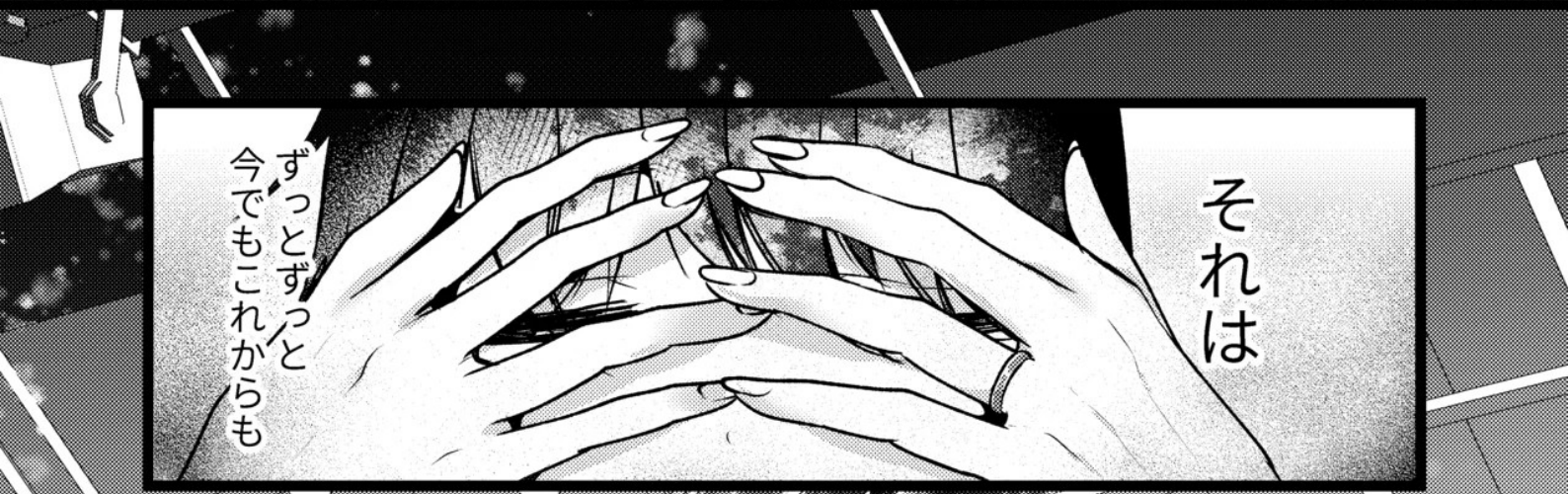
これも
支配
愛情ですよ



刺すような冬の匂いは
憂鬱で、消費する日々の
象徴だった

今では穏やかな
日常を告げるひとつの
合図に変わって

こんな日々を
「日常」だと
思える事が
幸せなのだろうと
思えるようになった



それは

ずっとずっと
今でもこれからも



僕の全てが彼女に
囚われ続けて

必ず
帰る場所だから

あとがき

海野です。前作から読んでくれてる人はまた手に取ってくれてありがとう！今回からの人は前作も読んでみてね。

今回はストーカーのヤバさとか執着よりも嫉妬や共依存の強さをテーマにしました。
(それでも花蓮さんはヤバい)

純も花蓮さんもお互いが最初で最後の相手なので恋愛についてはわからないことが多いのでしょうね
花蓮さんはつまらない事で嫉妬したり
純はこんなことも、あんな事もわかっていない。
それは2人がそれぞれに孤独な人生を送っていて自分以外を心に入れなかったからだと思います。
だから花蓮さんは人を愛することが執着や支配だし愛がわからない純はそれを受け入れているのだと思います。
でも愛情って一生目視できないもので、ないかもしれないしあるかもしれない。
だから明確な答えなんてない方がいいんです。



「膾炙監禁2 爆乳爆尻元ストーカーに嫉妬されて犯される」
サークル たのしいすいぞくかん

作者 海野りょう

配信日 2026年2月8日

発売日 2025年12月31日

(コミックマーケット107)

印刷所 ケーナイン

連絡先 umino_pororin@yahoo.co.jp

お仕事等のご連絡はこちらのメールアドレスにて
よろしくお願い致します。

表紙ロゴ全体デザイン
イシダ様(X @dacquer)

pixiv ID 70699956
X @uminoryooo

本作品の転載、複製、改変、転売、無断の翻訳等はいかなる場合でも禁止します。

本作品の著作権はサークルたのしいすいぞくかんにあります。

本作品を許可なく翻訳し、インターネットにアップロードした場合、
作者がそれを保存し、正規品として販売致します。
アップロードされた時点でこれに同意したとみなします。

All rights reserved.

Translation, alteration or uploading
on the other websites of the contents of this work
without prior authorization of the Copyright
Owners is prohibited, therefore we will

save it and sell as an official product in the case you do.

without permission will be understood as your agreement to these conditions.

Thank you.



♡ スペシャル♡
・二等ノ陽月先生
・イシダさん
♡

♡
おはよう♡

18歳未満の購入、閲覧は固く禁じております。
本作品はフィクションであり、実在の人物、
地名、施設、団体とは一切関係ありません。

プレイ内容等を擬似しトラブルが生じた場合
当サークル、作者は一切の責任を負わないものとします。